

感動をデザインします

**TWINBIRD**

pd版

ラジカセ蛍光灯ランタン

# WL-3532 取扱説明書



このたびは、お買い上げいただきまして、誠にありがとうございました。この取扱説明書をよく読んでから使用してください。不適切な取扱いは事故につながります。この取扱説明書は必ず保管してください。

## もくじ

安全上のご注意	1・2
各部の名称とはたらき	3
電池の入れかたと交換 ズーム機能付ライト、蛍光灯ランタンの使いかた	4
ラジオの使いかた	5
カセットプレーヤーの使いかた	6
電球、蛍光管のお取替えについて	7
ベルトの使いかた サイレンの使いかた	8
お手入れ	
こんなときは	9
アフターサービス	10
仕様	

RX9901A

## ご使用上のご注意

ツインバード工業株式会社は、この資料並びにコンテンツの著作権を有しています。

この資料並びにコンテンツは、著作権法等の法律で保護されており、お客様はこの資料並びにコンテンツに関し下記に記載されている条件でのみ利用することができます。

- 1 お客様は非営利目的に限り、ダウンロード、使用することができます。
- 2 お客様がダウンロード、使用するときは、この著作権表示及び使用条件を一緒に付す必要があります。
- 3 お客様は、この資料並びにコンテンツを改変したり、頒布、公衆送信、上映等に利用することはできません。

当社及び当社の関係会社は、お客様に対して、この資料並びにコンテンツに関する著作権、特許権、商標権、意匠権及びその他の知的財産権をライセンスするものではありません。ならびに資料並びにコンテンツの内容についてもいかなる保証をするものでもありません。

またこの資料並びにコンテンツ内に別の定めがある場合は、当該著作権表示、使用条件を厳守する必要があります。

このコンテンツはWeb上で使用を前提とし再編集を加えているため、必ずしも製品添付の取扱説明書とは同一ではありません。特にページ順は編集上、入れ替えている場合があります。

この資料並びにコンテンツに保証書は掲載しておりません。

この資料並びにコンテンツに記載されている内容は、それぞれの商品の発売時点のものです。

デザイン、仕様等は商品改良のため予告なく変更する場合があります。

# 安全上のご注意 必ずお守りください。

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。

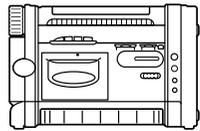
## 警告



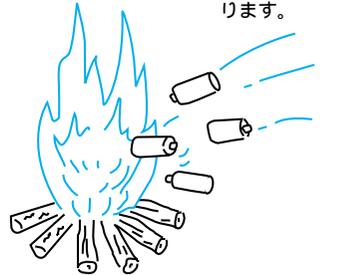
修理技術者以外の方は、絶対に分解したり修理・改造は行わないでください。



発火や異常動作してけがをすることがあります。



電池は火中への投入、加熱、分解、ショート、充電をしないでください。



破裂の原因となります。

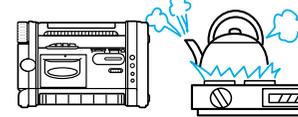


濡れた手で蛍光管は交換しないでください。感電の原因となります。

## 注意



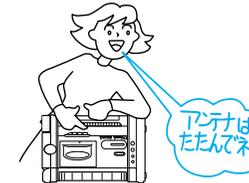
次のようなところで使わないでください。  
禁止 水のかかりやすい所。火の近く。不安定な所。



次のことを守らないと電池が液漏れする原因となります。  
禁止 電池の使用表示に従って正しくご使用ください。ご使用後は必ずスイッチを切ってください。定期的に点検（動作、液漏れ）してください。新しい電池と古い電池を混ぜて使わないでください。使用済の電池はすみやかに抜いてください。



持ち運びするときは、アンテナをたたんでください。



アンテナが引っ掛かったり、当たったり、けがの原因となります。

## 使用上の注意とお願い

水につけたり、雨中でのご使用はしないでください。

機器を傷めたり、故障の原因となります。



落としたり強い衝撃を与えないでください。



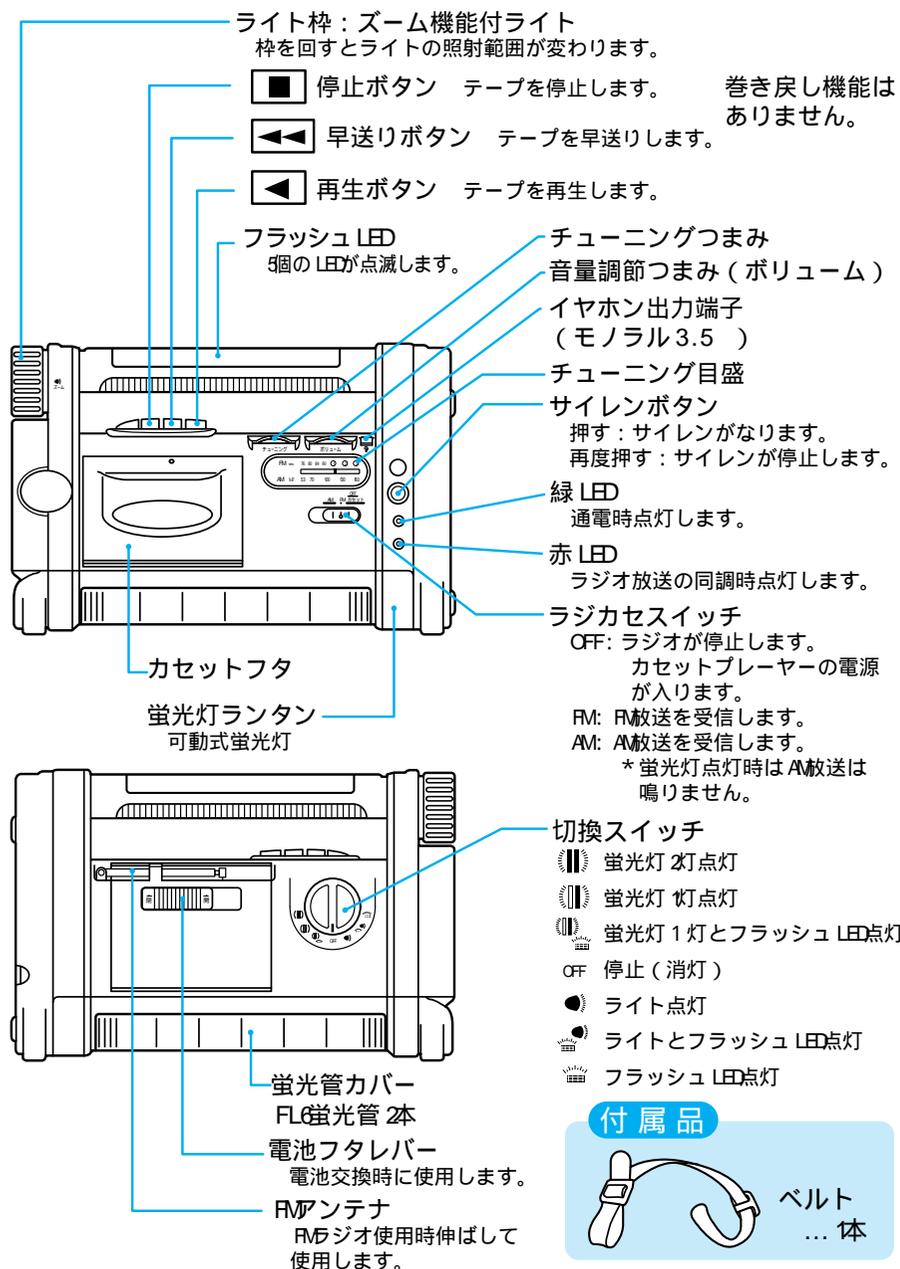
機器を傷めたり、故障の原因となります。

長時間、直射日光にあてたり、高温になる所(しめきった自動車内や暖房器具の近く)に置かないでください。



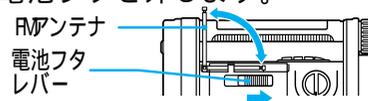
機器を傷めたり、故障の原因となります。

## 各部の名称とはたらき



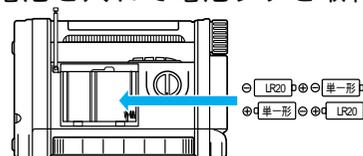
## 電池の入れかたと交換

### 1. 電池フタを外します。



FMアンテナをまっすぐになるまで持ち上げ電池フタレバーを右にスライドし、電池フタを外します。

### 2. 電池を入れて電池フタを取付けます。



アルカリ単 1形乾電池 4本を + - の表示に合わせて正しく入れてください。

#### △注意

電池は正しい方向で確実に入れてください。逆に入れると機能しません。

## ズーム機能付ライト、蛍光灯ランタンの使いかた

### 1. 切換スイッチを回し、機能を選択します。



フラッシュLEDを含めた機能は、3ページの各部の名称をご覧ください。

### ズーム機能付ライト

### 1. ライト枠を回して照射範囲を変えます。

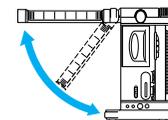


#### △注意

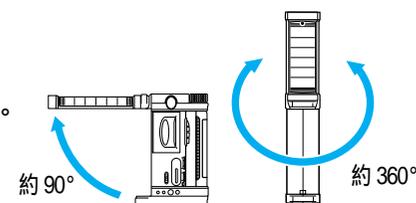
ズーム機能は本体の白いテープの範囲でライト枠を回して行います。白いテープの範囲を超えて回すとライト枠が外れます。電球交換以外は白いテープの範囲でご使用ください。

### 蛍光灯ランタン

### 1. 蛍光灯ランタンを引っ張り、本体より引き出します。



### 2. 蛍光灯ランタンを可動します。



#### △注意

可動範囲を超えて無理な力を加えないでください。本体が破損する恐れがあります。

# ラジオの使いかた

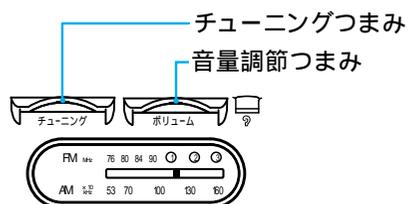
1. ラジカセスイッチを「AM」または「FM」に合わせます。



**△注意**

AMラジオは蛍光灯が点灯している場合動作しません。AM放送をお聞きになるときは切換スイッチを回し蛍光灯が消えた状態にしてください。

2. 音量、放送局を選択します。



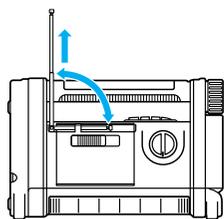
チューニングつまみで放送局を選びます。音量調節つまみで音量を調節します。

3. ラジオを停止します。



ラジオスイッチを「OFF」に合わせます。

**良い受信状態で聞くために**



FM放送の場合、本機のFMアンテナをいっぱい伸ばし、アンテナを最も良く受信できる方向に向けてお聞きください。

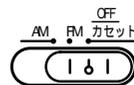
AM放送の場合、AMアンテナが本機に内蔵されており、本機の向きにより受信状態が変わります。本機を最も良く受信できる向きにしてお聞きください。

**△注意**

電波の弱い場所（山の陰、ビルの中等）では受信状態が悪く、音声に雑音が入ったり、聞こえなくなります。金属製品を本機に近づけると受信状態が悪くなります。金属製品から離してください。インバータ式照明器具等からの雑音により受信状態が悪くなります。インバータ式照明器具等から離してください。操作は必ず本体をしっかり押さえて行ってください。

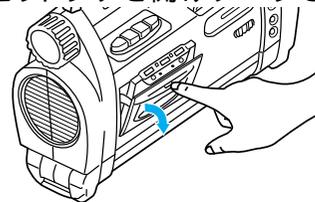
# カセットプレーヤーの使いかた （本機はテープの再生専用で、録音は出来ません。）

1. ラジカセスイッチを「OFF」に合わせます。



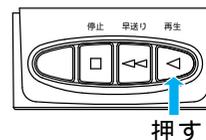
ラジオスイッチ「OFF」でカセットプレーヤーの電源が入ります。

2. カセットフタを開けテープを入れます。



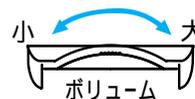
カセットフタのツメに指や爪をかけ、引き開けます。テープ面を上にして入れます。テープをきちんと入れてからカセットフタを閉めます。

3. 再生を始めます。



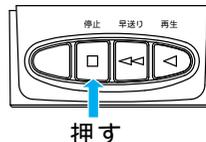
再生ボタンを押します。早送りボタンを押すとテープを早送りできます。早送りから再生する時は必ずいったん停止してから再生してください。

4. 音量を合わせます。



音量調節つまみを回して音量を調節します。

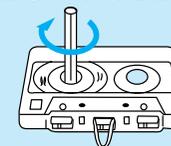
5. テープ再生を止めます。



停止ボタンを押します。

**△注意**

ノーマル（TYPE1）テープをお使いください。90分を超える長時間テープは非常に薄いため、のびて機械に巻込まれることがあります。こきざみな走行や早送りを繰り返さないでください。テープにたるみがあるときは、再生する前に鉛筆などで、たるみを巻とってください。たるんだまま走行すると機械に巻き込まれることがあります。



## 電球、蛍光管のお取替えについて(交換は必ず切替スイッチがOFFの状態で行ってください。)

### 電球の交換(ピリケン球 4.8V 0.5A)

- 1.切替スイッチを「OFF」にします。

**△注意**

消灯直後の電球は熱くなっています。時間を置いてから電球を交換してください

- 2.ライト枠を外します。



ライト枠を矢印方向に回しライト枠を外します。

- 3.電球を交換します。

電球の切りかき



古い電球を回して電球の切りかきを電球押し接片に合わせ、引き抜きます。新しい電球の切りかきと電球押し接片を合わせ、電球を180°回して取付けます。

- 4.ライト枠を回し、取付けます。

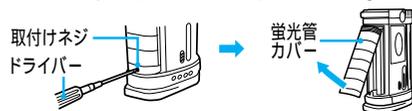
### 蛍光管の交換(FL6蛍光管)

- 1.切替スイッチを「OFF」にします。

**△注意**

蛍光灯点灯回路は高電圧を発生します。感電の危険がありますので蛍光管の交換は必ず切替スイッチをOFFにしてから行ってください。

- 2.蛍光管カバーを外します。



取付けネジを+ドライバーで回し蛍光管カバーを外します。

- 3.蛍光管を交換します。



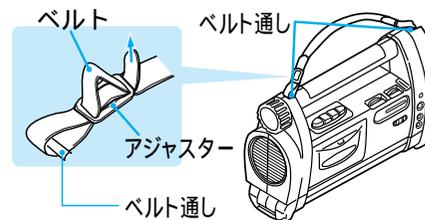
古い蛍光管を回して取外します。新しい蛍光管をソケット差込口から入れ回して取付けます。

- 4.蛍光管カバーを取付けます。



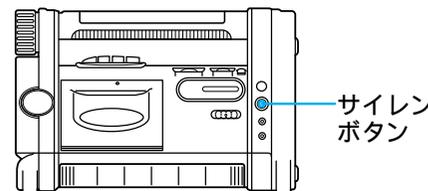
蛍光管カバー取付けネジを+ドライバーで締付けます。つよく締めすぎないでください。

## ベルトの使いかた



- 1.ベルトを本体のベルト通しに通します。
- 2.ベルトをアジャスターに通します。
- 3.長さを調節します。

## サイレンの使いかた



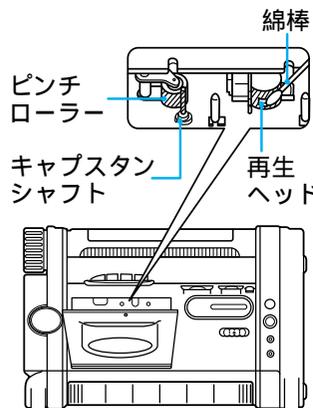
- 1.サイレンを鳴らします。サイレンボタンを押します。

**△注意**

サイレンは大きな音で鳴ります。必要時以外は押さないでください。

- 2.サイレンを停止します。サイレンボタンを再度押します。

## お手入れ



製品などの汚れおとしには、乾いたやわらかい布でふいてください。汚れがひどいときは、水でうすめた中性洗剤少量をやわらかい布に浸してよくしぼってふき、そのあと乾いた布でふき取るときれいになります。シンナー・ベンジン・スプレー式クリーナー類では絶対にふかないでください。

カセットプレーヤーのヘッド部が汚れると、音が悪くなったり、雑音や不安定なテープ走行の原因になります。約10時間の使用を目安にクリーニングしてください。

市販のクリーニング液をしめらせた綿棒で、ヘッドやキャプスタンシャフトをふきます。または、市販のカセットレコーダー用ヘッドクリーニングテープをご使用ください。

テープはヘッド部が完全に乾いてから入れてください。

## こんなときは

ご使用中に異常が生じた場合は使用を中止し、まず次の点をお調べください。

### ラジオ

こんなときは	調 べ る と こ ろ	処 置
鳴らない。 雑音が入る。	電池が消耗している。 他の電気器具が近くにあり	新しい電池に入れ替える。 雑音を発生する電気器具から遠ざける。
	電波が弱い場所で受信している。 (ビルの中/山の陰)	電波状況の良い場所に移動する。 (ビルの窓際/見晴しの良い場所) アンテナの方向を変えてみる。
	音量調節つまみが最小になっている。	音量調節つまみを調節する。
AMラジオが鳴らない。	蛍光灯が点灯している。	AMラジオは蛍光灯が点灯時には動作しません。蛍光灯を消灯してください。

### テープ

こんなときは	調 べ る と こ ろ	処 置
鳴らない。	電池が消耗している。	新しい電池に入れ替える。
	音量調節つまみが最小になっている。	音量調節つまみを調節する。
	ラジカセスイッチがOFFになっていない。	ラジカセスイッチをOFFの位置にする。
テープが入らない。	テープの入れかたが間違っている。	テープ面を上にして入れてください。
テープが機械にからまる。	ピンチローラーやキャプスタンシャフトが汚れている。	ピンチローラー、キャプスタンシャフトのクリーニングを行ってください。 (「お手入れ」をお読みください。)
	テープがたるんでいる。	テープのたるみを取り除いてください。
雑音が入る。	ヘッド部が汚れている。	ヘッド部のクリーニングを行ってください。(「お手入れ」をお読みください。)
	電池が消耗している。	新しい電池に入れ替える。

### ライト/蛍光灯

こんなときは	調 べ る と こ ろ	処 置
点灯しない。	電池が消耗している。	新しい電池に入れ替える。
	電池の入れかたが間違っている	+と-を確かめ正しく入れる。
	電球が切れている。	新しい電球と取り替える。
	蛍光管が外れている。	蛍光管をソケットに差し込む。
	蛍光管が切れている。	新しい蛍光管と取り替える。

## アフターサービス

### 1.保証書

裏表紙に添付しています。  
保証書は「お買い上げ日と販売店名」の記入をお確かめのうえ、販売店から お受け取りください。  
保証書をよくお読みになり大切に保管してください。

### 2.保証期間

お買い上げ日から 年間です。

### 3.修理を依頼されるとき

取扱説明書の内容をお確かめいただき、直らないときは電源プラグを抜いてからお買い上げの販売店または「お客様サービス係」に修理をご相談ください。

保証期間中の修理

保証書の規定により無料修理します。  
商品に保証書を添えてお買い上げの販売店か当社「お客様サービス係」までお申し出ください。

保証期間がすぎている修理

修理により使用できる製品は、お客様のご要望により有料修理させていただきます。  
お買い上げの販売店か当社「お客様サービス係」にご相談ください。

### 4.補修用性能部品の最低保有期間

このラジカセ蛍光灯ランタンの補修用性能部品の最低保有期間は製造切り後 6年です。この期間は通商産業省の指導によるものです。

性能部品とはその商品の機能を維持するために必要な部品です。

### 5.アフターサービスについてご不明の場合

当社「お客様サービス係」にお問い合わせください。

お客様サービス係

☎(フリーダイヤル) 0120- 33- 7455

FAX (0256) 93- 1077

お電話承り時間: 平日(月曜～金曜)午前9時～午後5時  
〒959-0292 新潟県西蒲原郡吉田町大字西太田084-2

お客様ご自身の修理は大変危険です。分解したり手を加えたりしないでください。

## 仕様

ラジオ部	受信周波数	AM530~ 1605kHz / FM76~ 108MHz
テープ部	トラック方式	4トラック2チャンネル モノラル方式
	使用テープ	カセットテープ(ノーマルタイプ)
ライト部	使用電球	ピリケン球 4.8V 0.5A電球 × 1個
蛍光灯部	使用蛍光管	FLC蛍光管 × 2本
フラッシュLED部	使用LED	赤色LED × 5個
共通部	実用最大出力	約 350mW
	使用スピーカー	77mm 8
	出力端子	モノラルイヤホン端子 × 1 (3.5)
	使用電池	アルカリ単形乾電池 × 4本
	付属品	ベルト(1本)
電池寿命	ラジオ	約 500時間
	テープ	約 50時間
	ライト	約 15時間
	蛍光灯 1灯	約 15時間
	蛍光灯 2灯	約 8時間

電池寿命 (アルカリ電池)  
各機能を単独で使用した場合の目安です。